

2017年2月24日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市菅野2-14-14-206  
Tel/fax 047-323-3640  
携帯 090-6310-3294  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
ブログ  
http://jcp-shimizu.sblo.jp

# 日本共産党市議会議員 清水みな子 あおぞらメール No.98



## 市民負担増は変わりなく 2月市議会 市長の施政方針



市民懇談会

2月予算議会が2月15日から始まりました。各派の代表質問のあと、予算を審議する常任委員会を開き、一般質問に入ります。予算は3年連続で過去最高を更新。共産党の代表質問は高坂市議が担当します。

施政方針では、これまでと同様に「安心なまちづくり」「快適なまちづくり」「活力あるまちづくり」をすすめるとしています。

市はこの間、「受益者負担」「負担の適正化」をかかげ、市民負担増をすすめています。介護保険料、国保税、公民館など公共施設の使用料値上げ、無料駐輪場の廃止と料金値上げなど。さらに民営化もすすめています。保育園、障がい者施設、

デイサービス、医療機関「ゆうゆう」に続いて「リハビリ病院」も来年3月末で民営化するということです。

大型事業、開発事業にも熱心です。「道の駅」「北東部スポーツタウン構想」「武蔵野線新駅と周辺再開発」に多額の税金をつぎ込んでいます。しかし、市民の7割、8割が「道の駅」「北市川運動公園」の存在を知りません。ガーデニングにも力を注いでいます。市川インターからコルトンプラザへの道路の両脇に4500万円をかけてバラを植えるという予算もつけています。

代表質問では、憲法や安保関連法に対する市長の考えを問います。また、施設使用料値上げの影響、「道の駅」の地域経済への貢献、放射線測定問題、福島からの避難者への支援やいじめ問題、保育園の待機児問題、「赤レン

ガ」保存問題、リハビリ病院の民営化問題などについて、質問します。

2月14日夜は、市民懇談会を開きました。各団体、地域から20人が参加しました。(写真)

議案や予算、代表質問の項目を説明したあと、皆さんから意見を出してもらいました。

「高齢者の事故が多く、免許証を返したときの特

市政アンケートに寄せられた道路改善など市に申し入れ



典」「教育委員会との懇談を拒否された問題」「特養待機者ゼロの会からの要望」「野鳥観察舎閉館のその後」「子ども貧困問題」「下請け労働者を守るために公契約条例を早く作ってほしい」「保育の質が下がっている」「ガーデニングにお金をかけるより、子どもたちにお金をかけてほしい」などの意見も参考に質問を考えました。

「市川広小路の死角になる部分の改善」「道路のデコボコ改善」「商大の植え込みが道路にはみ出し危険」「外環道路工事に伴い、国府台小へ通

1月24日に共産党市川真間支部(上)、2月7日に国分支部、国府台支部、北国分支部(下)が、市政アンケートに寄せら

う児童の安全対策」など多岐にわたる要望項目に、現地調査をして、写真も添えて要望しています。



# 公営ギャンブル券売り場に 反対する市民の会立ち上げ

JR本八幡駅南口に公営ギャンブル（競輪、オート、ボート）いずれかの場外券売り場をつくるという計画があります。「子どもたちへの影響はないのか」「不安がある」という声があり、1月7日、緊急の「意見交換会」を開きました。

「集まった皆さんからは「高校の先生も未成年者への影響を心配している」「ギャンブル券売り場に

反対する会」を結成。計画を阻止するために、チラシ配布、署名活動、議会への請願などに取り組み、市議会での答弁は、「民間業者から市に対して具体的な説明がない」「様々な意見があるが、市は地域住民の総意が重要であると考える」「住宅都市・文教都市という本市の培ってきたイメージを保つことができるかどうか」ということです。本八幡北口の再開発地域には、券売り場や風俗店などはできないような

計画になっていますが、南口はその決まりがなく、建物近隣の3自治会が了承すればよいことになっています。ご一緒に反対の声をあげていきましょう。  
**事業者が町会へ配布した資料より**  
 \* 発売日数は350日  
 \* 発売時間は午前10時～午後8時30分まで（ナイター開催日）  
 \* 想定売上高と想定利用者数 800万～1000万円/日、7000人～8000日/日

## 「つながろう！ちば6区 市民連合」(仮) 準備すすむ

2月18日、千葉県市民連合の発足をうけて、千葉6区の市民連合発足準備のための話し合いが行われました。6区は松戸市南部と市川市北部で、面積の割合は松戸市が2、市川市が1です。18日当日は1000人委員会やママの会、新婦人、九条の会、緑の党、日本共産党などから松戸市から20人、市川市から6人が参加。千葉県市民連合や3区「結の風」の申し合わせ事項や規約などを参考に、話し合いました。

名称についても「つながろう！ちば6区市民連合」(仮称)と決まり、もう一度、運営委員会をひらき、4



月15日(土)午後1時半から松戸市市民会館で、発足集会をおこなうことになりました。皆様のご参加を呼びかけます。

写真は、日本共産党千葉6区の予定候補・浦野真候補です。3月19日に清水地域を宣伝カーで回りました。浦野候補は27歳。国分高校出身で、中小業者を応援する団体に働いていました。

## 無料法律相談

◎3月14日(火)  
 担当 藤森夏子弁護士  
 ◎4月11日(火)  
 担当 島貫美穂子弁護士  
 午後2時から5時まで  
 相談時間はひとり30分  
 予約は清水または控え室。

**▽ギャンブル券売り場に反対する集会を予定しています。**  
 4月9日(日) 午後2時  
 勤労福祉センター  
 本館 大会議室

### 《主な活動報告 1～2月》

#### ★1月21日 千葉県民集会に2000人

安保法廃止、立憲主義、民主主義を取り戻す県民集会が千葉市中央公園で開かれ、県内から2000人が参加。「自衛隊は南スーダンから撤退を」と



声を上げました。各政党からの挨拶。元自衛隊員からの告発。木更津、辺野古からも報告がありました。

#### ★2月11日 特養待機者ゼロの会が宣伝

待機者ゼロをめざす会は、毎月駅頭での宣伝署名活動を続けています。11日は強風の日でしたが、市川駅に世話人など9人が集まり、47筆を集めました。「頑張ってください」と激励されました。

### ☆2か所で「新春のつどい」ひらく

1月29日、西部地域(国分・東国分、国府台・中国分、北国分・堀之内)後援会の新春のつどい(上)には50人が参加。



2月5日には、市川・真間、菅野・須和田、東菅野、八幡地域の新春のつどい(下)を開き30人が参加しました。



どちらのつどいにも、岡田幸子県議、浦野真千葉6区予定候補が参加し、知事選に向けた県政の問題点、アベ政権を打倒するためにたたかう決意を表明しました。参加者は楽しく語りました。